

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 大
 コード番号 6837 URL <http://www.kyosha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,868	4.8	361	94.5	416	79.7	284	66.3
24年3月期第2四半期	7,505	△10.1	186	△66.3	231	△57.3	170	△43.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 297百万円(142.0%) 24年3月期第2四半期 123百万円(△11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	19.83	—
24年3月期第2四半期	11.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	10,728	3,572	31.9
24年3月期	11,458	3,346	28.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,418百万円 24年3月期 3,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	3.4	850	18.7	850	6.7	620	0.9	43.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	14,624,000株	24年3月期	14,624,000株
25年3月期2Q	290,769株	24年3月期	289,750株
25年3月期2Q	14,333,885株	24年3月期2Q	14,334,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当社は、平成24年11月21日に機関投資家、証券アナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算説明会資料については、説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内外ともに自動車関連分野の需要が堅調に推移したほかスマートフォンの分野も成長を続けましたが、経済環境は欧州の金融不安により中国、アジアにおいて輸出の伸びが鈍化し景気は減速傾向が払拭できない状況が続きました。

このような状況の中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、片面プリント配線板は国内外で自動車関連分野の需要が好調に推移し、海外で事務機分野の需要回復が続いたものの依然映像関連分野の低迷の影響や国内家電製品分野の減速を受け、売上高は4,020百万円（前期比3.9%減164百万円の減収）となりました。

両面プリント配線板は、片面プリント配線板と同様に自動車関連分野の受注が国内外ともに好調を維持し、また海外で事務機分野の回復が続き、更に国内での省エネ製品のLED照明等の家電製品分野の需要が引続き堅調だったことから、売上高は2,795百万円（前期比22.1%増506百万円の増収）となりました。

その他の売上高は、プリント配線板の生産に使用する付帯品が国内外ともに好調に推移し、実装関連分野では、実装事業が低迷したものの搬送用治具でスマートフォンやタブレット端末向けの拡販が好調に推移した結果、1,053百万円（前期比2.0%増21百万円の増収）となりました。この結果、連結売上高は、7,868百万円（前期比4.8%増363百万円の増収）となりました。

利益面については、国内は両面プリント配線板や搬送用治具の販売が好調に推移したことによる増収効果により利益が改善し、中国においては、全ての製品で販売が好調に推移したことと、原価の低減が進み利益率は前期に比べ改善しました。インドネシアにおいても前期より開始した両面プリント配線板やその他の販売が堅調に推移したことで改善が進みました。以上の結果、国内及び海外での増収効果と中国の原価削減により、営業利益は361百万円（前期比94.5%増175百万円の増益）となりました。経常利益についても同様に国内と中国の堅調により416百万円（前期比79.7%増184百万円の増益）となりました。この結果、四半期純利益は284百万円（前期比66.3%増113百万円の増益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少423百万円、原材料及び貯蔵品の減少111百万円及びこれら以外の流動資産の減少96百万円等により、10,728百万円(前連結会計年度末比729百万円の減少)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、主に短期借入金の減少723百万円及び長期借入金の減少407百万円等により、7,155百万円(前連結会計年度末比956百万円の減少)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加212百万円により、3,572百万円(前連結会計年度末比226百万円の増加)となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結累計期間より477百万円増加し、2,681百万円となりました。各活動別のキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、901百万円(前年同四半期は83百万円の減少)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益415百万円、減価償却費221百万円、たな卸資産の減少151百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、171百万円(前年同四半期は254百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出160百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、1,167百万円(前年同四半期は90百万円の減少)となりました。これは主に短期借入金の減少724百万円、長期借入金の返済による支出362百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績につきましては、平成24年5月10日発表の当初予想値からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる影響額は僅少であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,315,398	2,891,770
受取手形及び売掛金	3,073,732	3,089,005
製品	310,061	283,605
仕掛品	309,935	288,451
原材料及び貯蔵品	727,127	615,401
繰延税金資産	72,526	72,783
その他	255,467	198,620
貸倒引当金	△14,864	△21,616
流動資産合計	8,049,385	7,418,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,728,641	2,782,629
減価償却累計額	△1,859,167	△1,906,950
建物及び構築物(純額)	869,473	875,678
機械装置及び運搬具	5,480,889	5,547,488
減価償却累計額	△4,379,610	△4,478,901
機械装置及び運搬具(純額)	1,101,279	1,068,586
土地	602,122	602,122
建設仮勘定	12,340	28,708
その他	733,044	764,479
減価償却累計額	△624,034	△636,496
その他(純額)	109,009	127,982
有形固定資産合計	2,694,226	2,703,078
無形固定資産	18,673	18,476
投資その他の資産		
投資有価証券	230,952	204,575
繰延税金資産	74,079	72,392
その他	391,565	312,747
貸倒引当金	△393	△393
投資その他の資産合計	696,204	589,321
固定資産合計	3,409,104	3,310,876
資産合計	11,458,490	10,728,897

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,689,244	2,767,672
短期借入金	2,150,028	1,426,494
1年内返済予定の長期借入金	742,750	787,750
リース債務	20,569	18,860
未払法人税等	28,365	106,223
賞与引当金	127,852	116,556
その他	379,463	397,531
流動負債合計	6,138,274	5,621,088
固定負債		
長期借入金	1,478,750	1,071,750
リース債務	19,708	10,988
退職給付引当金	110,974	129,024
役員退職慰労引当金	4,508	5,258
負ののれん	79,143	47,486
繰延税金負債	20,663	11,623
その他	260,076	258,777
固定負債合計	1,973,825	1,534,909
負債合計	8,112,099	7,155,998
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,433	1,102,433
資本剰余金	1,153,716	1,153,716
利益剰余金	1,605,104	1,817,666
自己株式	△31,287	△31,457
株主資本合計	3,829,967	4,042,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,917	△7,092
繰延ヘッジ損益	—	△1,980
為替換算調整勘定	△627,515	△614,617
その他の包括利益累計額合計	△611,598	△623,690
少数株主持分	128,022	154,231
純資産合計	3,346,390	3,572,899
負債純資産合計	11,458,490	10,728,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,505,699	7,868,846
売上原価	6,227,204	6,377,661
売上総利益	1,278,494	1,491,184
販売費及び一般管理費	1,092,449	1,129,262
営業利益	186,044	361,922
営業外収益		
受取利息	657	1,066
受取配当金	1,766	1,980
為替差益	8,088	—
持分法による投資利益	—	388
負ののれん償却額	43,658	31,657
助成金収入	2,847	25,020
保険返戻金	1,532	26,295
雑収入	23,055	12,365
営業外収益合計	81,606	98,774
営業外費用		
支払利息	26,057	23,434
為替差損	—	12,975
持分法による投資損失	1,636	—
売上債権売却損	5,692	7,053
雑損失	2,566	951
営業外費用合計	35,953	44,414
経常利益	231,698	416,282
特別利益		
固定資産売却益	57	540
投資有価証券売却益	—	1,613
その他	—	139
特別利益合計	57	2,294
特別損失		
固定資産売却損	381	329
固定資産除却損	2,691	2,526
その他	108	—
特別損失合計	3,181	2,856
税金等調整前四半期純利益	228,574	415,720
法人税、住民税及び事業税	60,154	104,254
法人税等合計	60,154	104,254
少数株主損益調整前四半期純利益	168,420	311,466
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,459	27,233
四半期純利益	170,879	284,232

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,420	311,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,336	△23,010
繰延ヘッジ損益	△1,065	△2,014
為替換算調整勘定	△42,542	11,146
持分法適用会社に対する持分相当額	1,602	209
その他の包括利益合計	△45,342	△13,669
四半期包括利益	123,077	297,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,533	272,140
少数株主に係る四半期包括利益	△3,455	25,656

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	228,574	415,720
減価償却費	243,617	221,445
負ののれん償却額	△43,658	△31,657
引当金の増減額(△は減少)	33,780	11,606
受取利息及び受取配当金	△2,423	△3,047
持分法による投資損益(△は益)	1,636	△388
支払利息	26,057	23,434
有形固定資産売却損益(△は益)	324	△210
有形固定資産除却損	2,691	2,526
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,613
売上債権の増減額(△は増加)	△400,607	△16,232
たな卸資産の増減額(△は増加)	△167,492	151,766
仕入債務の増減額(△は減少)	91,712	16,313
その他	48,743	172,128
小計	62,955	961,791
利息及び配当金の受取額	2,423	3,047
利息の支払額	△26,370	△23,928
法人税等の支払額	△122,450	△39,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	△83,441	901,663
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△193,840	△1,815
定期預金の払戻による収入	160,493	—
有形固定資産の取得による支出	△213,455	△160,945
有形固定資産の売却による収入	291	1,107
投資有価証券の取得による支出	△6,994	△6,768
投資有価証券の売却による収入	—	3,187
関係会社株式の取得による支出	△2	—
その他	△729	△6,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△254,237	△171,566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	291,824	△724,918
長期借入金の返済による支出	△309,100	△362,000
自己株式の取得による支出	—	△170
配当金の支払額	△61,966	△64,611
少数株主への配当金の支払額	△305	△5,763
リース債務の返済による支出	△10,963	△10,428
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90,511	△1,167,892
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,580	7,352
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△458,771	△430,443
現金及び現金同等物の期首残高	2,662,797	3,111,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,204,025	2,681,376

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。